



---

## ハイライト

アプリケーションを中断せずに、ボリュームやデータ・セットをローカルまたはリモート・システムに移動可能

自動スワップ機能で新しいストレージをシームレスに移行することで、継続な可用性を実現

異種ストレージ・ソリューションを統合して、複雑さと運用費を軽減

ストレージ・リソース間のワークロード・バランスを動的に最適化することで、パフォーマンスと容量を向上

標準データ・モビリティ・アクセスを使ってデータの追跡と妥当性確認を行うことで、データ損失のリスクを軽減

---

# IBM Z用のIBM データ・モビリティ・ストレージ・ソリューション

## 継続的なアプリケーション可用性でいつでもどこでもメインフレーム・データを移動

データの移動または移行は、計画または計画外ダウンタイム、収益損失、重要なアプリケーションの利用不可状態、エンドユーザー・エクスペリエンスの低下など、深刻な影響を及ぼす可能性があります。実働データを確実に移行するには、よりシンプルでありながらマルチベンダー・ストレージ環境にも対応できる効率的な IBM ソリューションで慎重に計画を立てる必要があります。これらのソリューションはエンドツーエンドの無停止データ・モビリティを実現して、データ損失リスクを回避しながら、データ整合性と継続的な可用性を確実に維持する必要があります。

IBM はメインフレーム環境向けに高度なデータ・モビリティ・ソリューションを提供します。IBM® Transparent Data Migration Facility (TDMF) はストレージ・システム間でボリュームを移動し、IBM z/OS® Data Set Mobility Facility (zDMF) は、アプリケーションが引き続きオンラインで利用可能な状態になっているときにも、割り当てられたデータ・セットを移動します。TDMF と zDMF は、マルチベンダー環境の IBM z/OS に接続されたストレージでローカルまたはグローバルなデータ・モビリティを実現する強力なホストベースのソフトウェア・ソリューションです。継続的なアプリケーションの可用性を実現し、データ損失のリスクを軽減し、高いデータの整合性を維持します。



### 継続的なアプリケーション可用性を支援

IBM Z® 用の IBM データ・モビリティ製品の動的なスワップ機能は、入出力 (I/O) をソースからターゲット・ストレージに直接透過的に送ることで、無停止データ移行を促進します。その業界最先端のスイッチバック機能は、元のソース構成へのフォールバックを可能にして、ボリューム・レベルとデータ・セット・レベルでの一貫したグループ移行に対応することで、アプリケーション可用性を維持します。データの移動プロセス全体が自動化されているので、ストレージ・サブシステムのパフォーマンスと可用性に影響しかねない手動の操作が不要になります。

### ストレージ・リソースのワークロードのバランスを維持して、パフォーマンスを改善

企業のストレージ・システムは通常、特定のワークロードをサポートするように構成されています。リソースの徹底した最適化の計画によって、最高のパフォーマンスと最適化された容量を実現しますが、ビジネス・ワークロードの振る舞いは常に進化しています。時間が経つにつれて、一部のワークロードは重要性が変化します。また、新しいワークロードが現れて新しいビジネス要件をサポートしたり、多くのワークロードが消え去ったりします。ワークロードの動的な振る舞いによって、ホットスポットと断片化が生じて、パフォーマンス全体に悪影響が及びます。この劣化を防ぐには、ワークロードのバランスを定期的に調整すること、つまり、ワークロードをストレージに再配置して、パフォーマンスと容量を最大化することが必要です。アプリケーションがオンライン状態で利用可能になっているときでも、TDMF と zDMF はボリューム、データ・セット、ストレージ・システムのワークロードのバランスを調整してパフォーマンスを改善し、容量を最適化することができます。

### マルチベンダー・ストレージ環境との相互運用性を促進

TDMF と zDMF はマルチベンダー・ストレージ環境で連携し、メーカーやマイクロコード・レベルに関係なく実質的にどのようなメインフレーム対応のストレージ・ハードウェアでもサポートします。異機種ストレージ環境で連携する機能により、時間とコストを節約でき、一貫したグループの大量のデータの移行に伴う複雑さを軽減できます。また、ストレージ・テクノロジーの更新時に、より柔軟にストレージ・ベンダーを変更または追加できます。

### 移行プロセスの追跡、妥当性確認を行うことで、データ損失を防止

これらのデータ・モビリティ・ソリューションを使用すると、データ破損または損失のリスクを回避し、データ転送の追跡と妥当性検証によって移行プロセス中、重要なビジネス・アプリケーションの整合性と可用性を確実に維持することができます。その無停止データ・モビリティ・プロセスにより、データをより迅速、簡単に移行しながら、データの整合性を維持し、重要なアプリケーションのパフォーマンスを強化し、ソフトウェアの動的なペーシング機能で移行要件を軽減します。これらのホストベースのソフトウェア・ソリューションにより、新しいテクノロジーをより迅速に採用し、アプリケーションをオンラインで利用可能な状態のままにしておけます。

## IBM Systems

### ソリューション概要

#### IBM が選ばれる理由

IBM は実証済みの IBM ベスト・プラクティスと専門知識を統合することで、データ・モビリティに伴うリスク、コスト、アプリケーションの停止を最小限に抑えます。IBM データ・モビリティ・ストレージ・ソリューションは、IBM Z チームおよび IBM Storage チームと連携して設計、開発、テストされてきました。この深い統合により、ミッションクリティカルなシナリオにおけるデータ移動操作を確実に行うことができます。これらを実現する IBM は世界中の 800 以上の組織で 2,500 以上の無停止移行の実施を成功させてきました。

#### 詳細情報

IBM Transparent Data Migration Facility (TD MF) for z/OS の詳細については、次の URL にアクセスしてください。

[ibm.com/us-en/marketplace/transparent-data-migration-facility](https://ibm.com/us-en/marketplace/transparent-data-migration-facility)

IBM z/OS Data Set Mobility Facility の詳細については、次の URL にアクセスしてください。

[ibm.com/us-en/marketplace/zos-data-set-mobility-facility](https://ibm.com/us-en/marketplace/zos-data-set-mobility-facility)



---

© Copyright IBM Corporation 2018

New Orchard Road  
Armonk, NY 10504

Produced in Japan  
January 2018

IBM、IBM ロゴ、ibm.com、Z、および z/OS は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または他社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、次の Web サイトをご覧ください。[ibm.com/legal/copytrade.shtml](http://ibm.com/legal/copytrade.shtml) でご覧いただけます。

本資料は最初の発行日の時点において最新の内容であり、IBM によって予告なしに変更される場合があります。

本資料の性能データは、特定の運用条件下で得られた結果を表します。実際の結果は、異なる可能性があります。

本資料の情報は「現状のまま」提供され、商品性、特定目的への適合性に対する保証、および非侵害の保証または条件を含め、いかなる明示的または黙示的な保証も行いません。IBM 製品は、IBM 所定の契約書の条項に基づき保証されます。



Please Recycle